

子どもたちの遊び場づくりについて

「放課後に子どもが安心して遊びや運動が自由にできる場を確保し、地域の方々との交流を通じ健やかに育まれるように」と、毎週水曜日に各小学校でフリースペース（校庭開放）が実施されています。

【問】放課後のフリースペース事業の毎日開催はできないのか。また、雨天時に体育館の活用はできないのか。

【答】11月4日から長宝寺小学校で平日毎日開催を予定している。また

他の学校でも実施できるように安全管理員（地域のボランティアさん）の確保に努めている。また、体育館の使用や土日の開放は今のところ考えていない。



国民健康保険料——強引な差押えやめよ

国民健康保険の加入者は、非正規労働者・年金生活者などが多く、所得が約55%です。所得が低いなか、高すぎる保険料に「払いたくても払えない」と悲鳴があがっています。

市はこれまで、保険料の滞納者への財産調査や差し押さえを強め、今後さらに徴収を強化する方針です。

日本共産党は、分割納付中の世帯への強引な差し押

国民健康保険料滞納者への差し押さえ・財産調査件数

平成	差し押さえ(件)
22年度	5
23年度	52
24年度	48
25年度	61
26年度	67

平成	財産調査(件)
25年度	385
26年度	480

さや、学資保険の差し押さえ（平成26年度3件実施）は行わないよう強く求めました。また、納付の相談は、市民の生活状況にあわせて丁寧に説明・対応するよう要望しました。

サービス切り下げと負担増を押し付ける「平成26年度交野市一般会計決算」に反対

ガン検診の有料化、ゆうゆうバス縮小、入院食事代補助の廃止など、市民サービス切り下げと負担増の押し付けが続いている。一方、市財政は、12年間連続の黒字、積立金残高は50億円を超過。子ども医療費助成の年齢引き上げや小学校3・4年生の少人数学級実施は前進と言えるが、「子どもの貧困化」への対応や高齢者の要望である介護保険料の軽減・ゆうゆうバスの増便は実現できていない。また、税や国保料では差し押さえ等の徴収強化が行われているが、払えない高い保険料が問題である。悪政の防波堤となって、市民の暮らしを守り福祉充実・向上の役割を果たすことを市に求めるものである。

メリットがない「マイナンバー」導入は中止を！

国民に12桁の番号をつけるマイナンバー法は、国民の所得・資産をつかみ、税や社会保険料徴収の強化などを実施し一括管理したい政府と、マイナンバーをビジネスにしたい大企業の長年の要求から出発したものである。

情報漏えいや「なりすまし」・不正利用などの危険性が高まり、多額の税金投入をするも国民にはメリットが少ないマイナンバーの導入は凍結・中止すべきである。

保育料の軽減を

年少扶養控除（15歳以下の子がいる世帯の税金の控除）が廃止された影響で、保育料が上がる世帯が全国で続出しています。交野市では、今年度は控除を適用し、保育料が上がらないよう軽減しています。し

介護サービス取り上げの大改悪に反対

国は、介護保険料や利用料の引き上げ、低所得者の軽減策の廃止、軽度者の施設からの締め出しなどの改悪を行いました。

【問】介護サービスの利用料が1割から2割（年金収入280万円以上の世帯）に引き上げられた。サービスの利用控えが起らないためには負担の緩和が必要。所得

かし、来年度は軽減措置は行わない方針です。

【問】来年度、軽減措置をやめた場合、保育料が上がる世帯はどれくらいか。

【答】子ども3人以上の世帯を中心に、保育所入所世帯の約10%、101世帯で保育料が上が

る。最大月額で1万900円上がる世帯がある。

【要望】子育て世帯にとって大変な負担増となる。来年度も軽減措置の継続を求める。また、交野で子ども3人、4人と育てる多子世帯への支援策を強めてほしい。

税法の措置を活用して、市が「障がい者控除」の対象と認定することで所得税や住民税などは軽減される。2割負担となった人を含め要介護者すべてを控除対象にすべきではないか。

【答】控除の基準は、「寝たきり」や「意思疎通が困難」などの方である。

【要望】自治体によって、要介護1以上を「障

がい者控除」の対象としている。必要なサービスの利用を諦めることがないよう、市独自の軽減策を求める。

介護保険料の軽減を

介護保険法の改定で、一般会計からの繰り入れで低所得者の保険料軽減は可能となった。交野市独自の軽減策の検討を要望する。

平成27年10月議会で賛否の分かれた案件の議決結果

案件名	賛否の状況 (○賛成 ×反対)														
	共産党			公明党			市民クラブ		自民党		大阪維新の会		会派無所属		
	中上	皿海	藤田	友井	新	三浦	久保田	野口	片岡	雨田	黒瀬	岡田	前波	山本	松村
①平成26年度交野市水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
②交野市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定について	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
③交野市税条例等の一部を改正する条例について	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
④平成27年度交野市一般会計補正予算(第4号)について	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

*②・③・④の議案は、国民にメリットが見られない「マイナンバー」導入に伴う事務手続きや予算に関わるものであるため反対。
 ※友井議員は議長のため、採決には参加していません。